

組み立て説明 1




用意するもの

- はさみ ● カッターナイフ ● 定規 ● ピンセット
- のり(合成ゴム系接着剤や木工用接着剤)
- 折りスジを付けるための道具(鉄筆や、インクの切れたボールペン)
- 丸みを付けるための円柱棒(編み棒や鉛筆)
- 紙の切り口着色用塗料(アクリル絵の具や、サインペンなど)
- つまようじ ● 工作用マット など

※詳しい作り方のコツはホームページ内の「ペーパークラフト入門」を参考にしてください。

作り方


1. パーツを切り取り線に沿って切り離します。
組み立て説明 2 のパーツリストを参考に切る線や折り目などを確認してください。
※パーツのカット面(紙の断面)は組み立て前に同色の絵の具やサインペンで、あらかじめ着色しておくとう仕上がりが美しくなります。

- 山折り、谷折りの線に沿って折り目をつけます。
鉄筆やインクの切れたボールペンなど、先のとがったものでスジをつけておくと、きれいに折れます。印刷面にキズを付けたくないときは紙の裏からスジを付けます。
※折るときはしっかり折るのがポイントです。
- アール(丸み)をつけるところは、円柱状のものを芯にして指で十分にしごく、きれいなアールがつけます。図の  がアールをつけるところです。
- 接着する前に、組み立て図や完成写真をよく見て、どんな形になるのか仮組みをしてみます。同時にアールの付き具合も確認しましょう。
- 接着剤は直接容器からつけずに、いらぬ紙などに少量を出して、つまようじを使ってうすくぬるときれいに仕上がります。
完成写真や組み立て図をよく見て、必ず  の番号順に接着してください。
※基本的にパーツ番号の1から順に2,3,4...と組み立てていくのが約束です。
図中の  のところは紙の裏側を表しています。
パーツNo.の L/Rは運転席から見て L は 左側、R は 右側を表しています。
★印は、反対側も同様に作業を行うところです。

1 ボンネットをふくらませる感じでなめらかにアールを付けます。

上部形状に合わせて、中心から接着していきます。

折るときはしっかり折るのがポイントです。

必ず  の番号順に接着してください。

2

中心線に合わせて。

十分なアールを付けてから接着します。

テールの形状に合わせてアールを付けておきます。

各折り目はキッチリと付けておきます。

3

左右の位置を決めてから中心を接着します。

★右側の9R/10R/11Rも同様に接着します。

4

ボディ裏側に接着します。

中心がずれないように丁寧に接着します。

補強のため折り返すだけ。

補強のため折り返すだけ。

パーツ11Lの端に合わせます。右側も同様です。

★ **2** エッジから2-3mmのところだけ接着し、エンドにアールを付けて少しもちあげます。

この山折りは裏からキズを入れます。

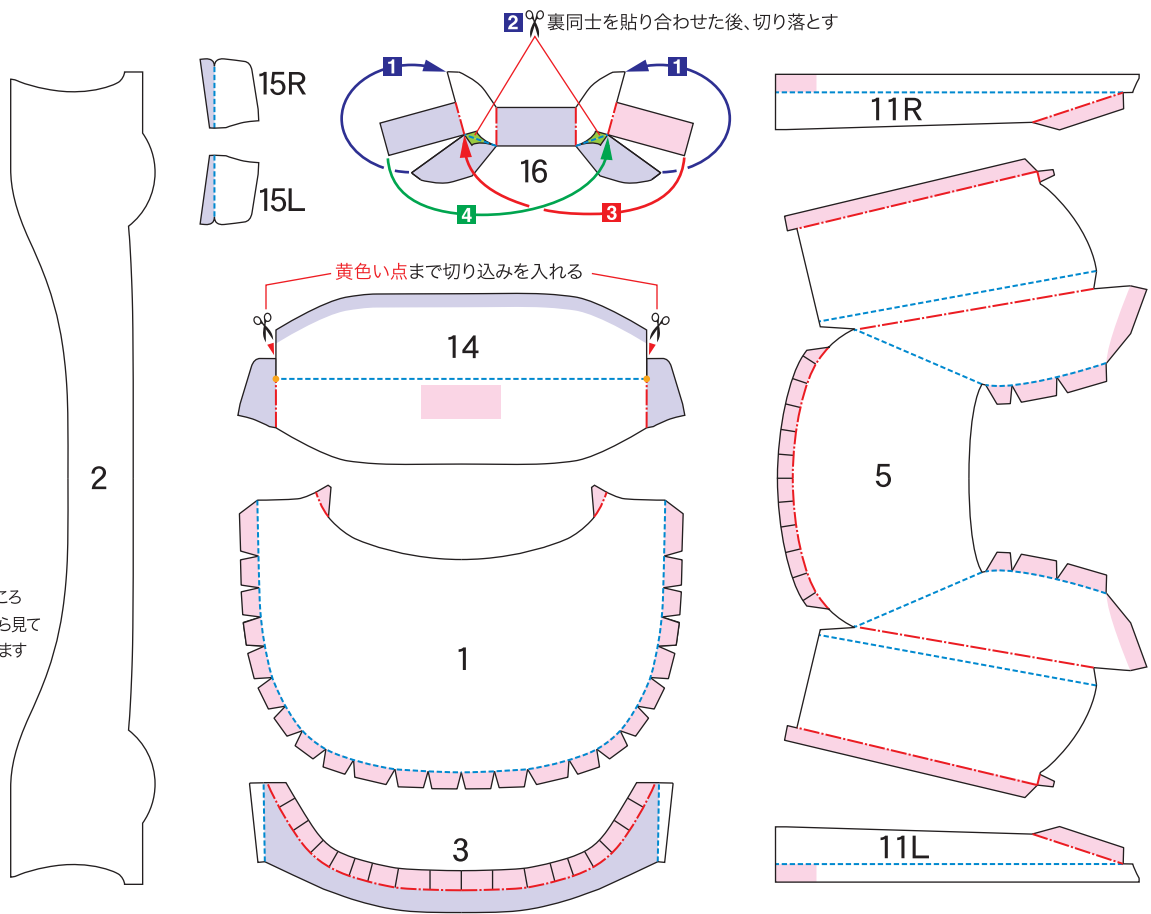
切り落とした所

サイド部の裏と裏を貼り合わせたら、この部分を切り落とします。

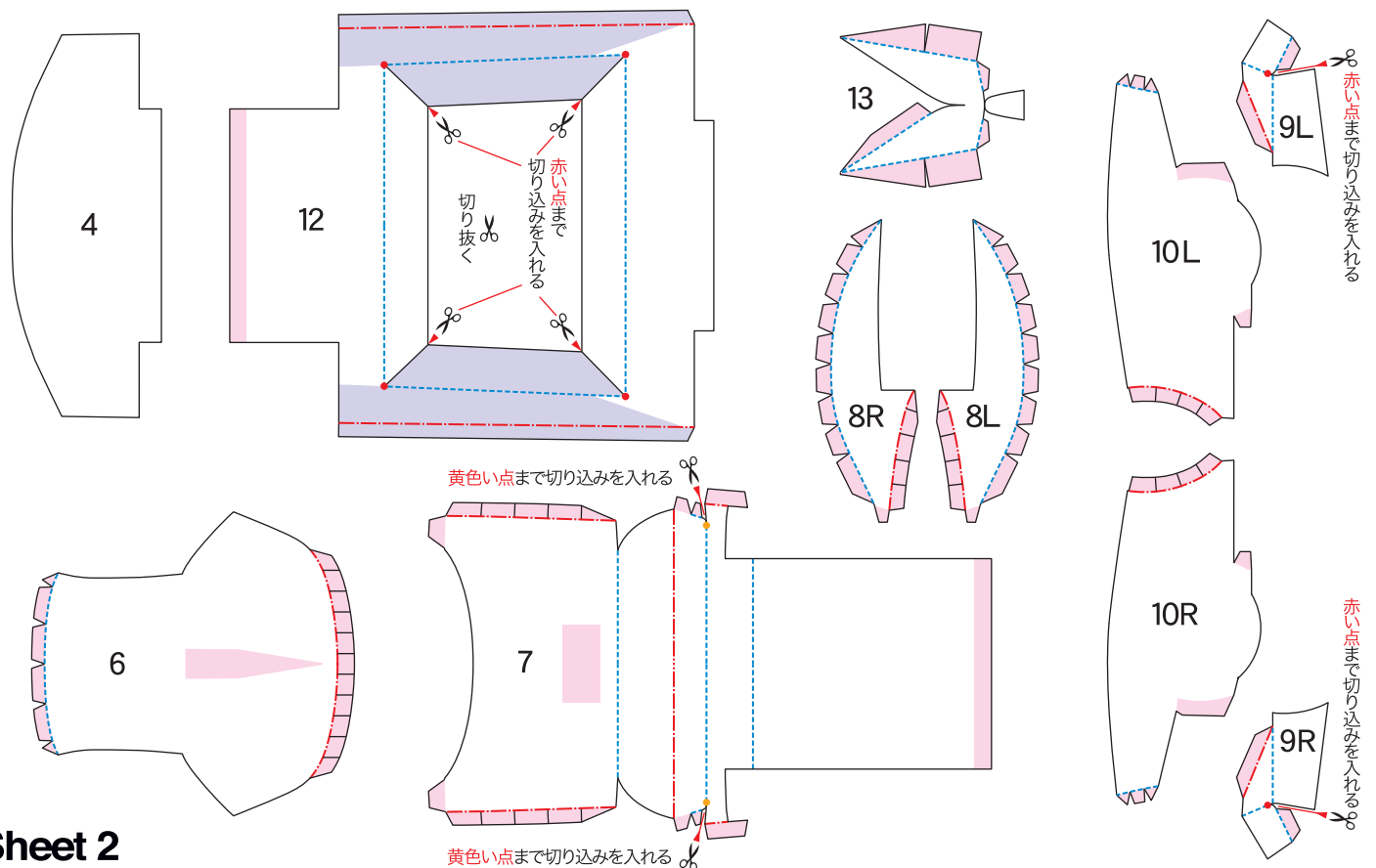
組み立て説明 2

パーツリスト

- 切る線
 - - - 山折り
 - - - 谷折り
 - のりしろ
 - 裏にのり
 - >8 切り抜くところ
 - <-8 切り込みを入れるところ
- 数字の後ろの L/R は運転席から見て
L は左側, R は右側を表しています



Sheet 1



Sheet 2